土建金物商會競支店

合名 會社

鐵工製品一式

△序良反、羊丁、十仓~戴匚叟□一尺 △鐵 鋼、銅 眞 鍮 △平浪板、洋釘、針金

新家日之出町一ノ十六 新器 ……文章 立案

なって来た。 場らなくなつて来た。 そのうちに、彼女は、たう

横顧に親入って居た。 院家家の由続の女位に思ふてゐた でなは、その時まだポテと。只 杯でもと思つて土板の茶を茶碗にのである。それで温かいお茶の一

愛の心を描いた。

の女が立つて

ほでではれ 口がい し、只の気食とよりは思へなれには、ちょつと難いたが、

操に依り生じたる借高を相互に支拂ふ 第十門條 業務の一時停止 一部を一時停止するときは其 の旨を他方の郵政廳に通知す べきものとす必要なるときは其 所都的関郵政廳に通知す 行に必要なる細目手續を協定 方ることを得 割つ本文 制の本文 がおかって、

「かめ、 上げますよ」といつて影

一大別 世基系統、これ

界經濟界の

は軍國的經濟主義となり、そ國際主義へと移つて軍商主義。

家主義より國民國家主義へ社會主義へと化し他は組合 も一は関脳資本主義より図家

經濟機構に

新舊二つの型がある

電子主義とが結んだ新重商主 生み、管國主義は軍國主義と 生み、管國主義は軍國主義と 生み、管國主義は軍國主義と

図主義である、 特 変 諸國民は 経済國家主義を基調とする帝 経済國家主義を基調とする帝

國家主義へと移るべきは

國際上に於ける經濟的地位を

工界の新事業は

居る

もので各方面から期待されて

その響で、お愛はハタ

柳州は電三三〇〇世へ つてるたか 死を が既になって、腰をかけて困る。

その姿に。なんとも言へない、

行 洋 和 〇六而统-

らく、戸口に立つて聴い

んで語る。 特別はしげな風情で、ヤム特向き 形子は、獅手を膝の上に揃って

(日)

金融會社と魚菜市場

各系統が入亂れて經濟戰

フランシスコ線は貨物は積取して僅に對策を講じて居る、 ストライギの中心地たるサン

、パンクーバーに陸れて、郵船シアトル線は

17/2

們に新事業

100~000回

訥河、

黑河間

國道工事着々進捗

三府卅三縣の出品に日滿商工 一大連取引所第二會場商工會議所 の兩會場に於て開催されたが の兩會場に於て開催されたが

間大連で開催 のふから三日

今春解氷以來異常の躍進振りを示してゐる、現在工事中のものは金額にして約五十萬圓に上り昨年同期に比し四倍である、今年上半期に錦州に移ある、今年上半期に錦州に移って近日移入の三貨車を合すると六六〇〇袋、昨年一ヶすると六六〇〇袋、昨年一ヶ

日本側汽船會社は

旅客の吸收に熱中

米埠頭人夫の罷業で貨物不振

増加に比例して新築家屋敷も で殆んどは で発んとは で発んと

は、それであつたのだ。一徳なの歌は思ひ遭りの顔にうる歌手の耳に八つた話し撃」ころへ脈をかけさせた。

新京土地建物會社

^金融 番五〇七二電

塗水 滿

用

學

究

製品

土地、家屋、賃貸借土地、家屋、賃貸借

電話四七九六番

マツサージ 淺草療院 電 柱 看板照明一手取扱

自働火災報知機 論業式 難 警 報 治 難 警 報 南滿洲電氣株式會社所屬 滿 洲

御一報次第型錄呈上

19目圖公司支店

工事用材料運搬 海陸貨物運送 引越荷物荷造

商品の需要は必然的に増大し 商品の需要は必然的に増大し を通じて商品の仕入をなしつ よあるが、その最も安易な代 表的機關である綜合見本市は 毎年奉天と大連に一回開かれ るのみにて新京商人は常に不 で開かれる不完全な單獨して 中一回の開催に對して邦商六 十一回の開催に對して邦商六 十六口、滿商二十五口約定高 四萬圓以上に上り、一方來る をあた十四名に限定したるも 対んど全部の商店が参加を希 望して居る狀態にてこれによ りても當地商人間に於いて見 なるかをうなで知知何に大 なるかをうなで知知何に大

延び行く錦州

主要土木建築工事

一月以降累計

四五、二九七三〇、一六七

明日本國總信省及滿洲國交通部に兩國間に小爲替を交換することを希望し左の諸條款を協定したり。 第一條 約定の目的日本國と滿洲國との間に小爲替の常時交換を爲す。 第二條 金額の表示、換 第二條 金額の表示、換 算割合 小爲替の金額は双方とも日本 関通貨圓及鍍を以て之を表示。

っていなんの素がなった。

小為替證書の有効期間 前項の期間は交通不便の地方 前項の期間は交通不便の地方 に付ては兩締約國郵政廳の協 議を以て之を延長することを 構渡を遅延したる為期間は其の 特度を遅延したる。 第九條 再度小為替金の 第九條 再度小為替金の

やんし が

いってまた「胸込の坊ち

い。そこでは話が出來ませんから

お遊入りなさ

へ 御 帝 望 の

電話四七五二番

事務所廃向及二階 ・一番四室目拔場所

か、前子の様に手をかけた。

『その

水振りなんかには、一時にかったやうな棚手のおかみ

家の中へ曳ばり込まれて丁つた。

日本橋通中家内 電話三八五二番 電話三八五二番

▼▼あ鍼

ま灸

あんま

る間もな

地区 産産の女性込みにて 姓名 在 計

電話3727番

医年盛大を極め出品者數は 今年は地方に依り増減はあるが總体では變化はない、 同を重ねる毎に滿商側でも 見本市の如何なるものかが 見本市の如何なるものかが では更化はない、 見本市の如何なるものかが 見本市の加層を重じて来る傾向 では見本市開催の目的を達

(東京國通)日銀調査 - 前月 七厘方低落を示した小饗物價 は今月 で低落を示した小饗物價 時品中騰貴したものは白砂糖 紫素米、馬鈴薯、玉葱、野菜

大藏省發表

日満小為

爲替證書の有

【東京國通】大阪省競表、六 月中野満洲國、関東州、中華 民國及ひ香港貿易槪算左の加 し(單位千圓)

如華六

交換約定

依然低落

支貿易概算

受取人を指定したる小為春の でないでは、但し排世國郵政廳 に於て線引に依る銀行への護 であるときは中の限に在 であるときは中の限に在

今日も今日とて、ちゃら

て居るのであった。

のですかい

なかったお愛の顔に、見る(血・ちつと前子の姿から、眼を放さ

簡易宿泊所

城內東四馬路廿八

正貨 準備 四五五、九九八

も 液語 記 何限 しれ かいられ

であった。彼女は、今で

口でせのや

うちに、不動お話を 水はつたも

曾 吉野町吉野福內新京支部 派遣大連連記研究

たのであ

けれど

ないのは茂彦の、世なき

でけたお愛は、驚いて形子の顔を見った。

し(單位千圓)

運河黑赤寒栗碎 部砂瓦石石石 電話

●カーテン婦スラズ卓カバー英倫夏物の…………… ●廣島澤庵豊富に入荷致しました…………… シロツプ類各種 全御婦人向きの醉ないリビール

命線を行 吉

すべく力むるならば、必ずや意識し世界経済の機種を改革

無済主義は今日の経済関家主

國民經濟主義を基調とする國

しなかった。

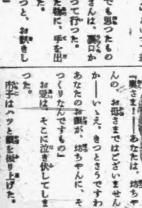
實現 一本院と見した

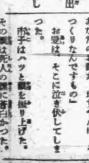
型児んや二機の経済機構は甚」、以上の如く順じ來れば新費二、

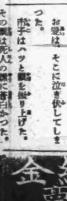
一学は外へ一であらう、然ら際主義に反對して起つた勞働者関際主義であり、他は勞働者関際主義であり、他は勞働者関際主義であり、他は勞働者関際主義である、一は

かった。それ かかなんは、悪いかを配い数とでも思ったもの

も元來經濟國際主義は國際的 あると云はれてゐる、けれど あると云はれてゐる、けれど が表現立主義で あると云はれてゐる。 はれど

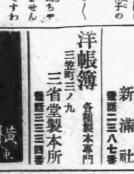
















一 同間アル山印度 イフル山印度 ルンストグ物 電話 長三〇〇七番電話四九五六番 新京梅ケ枝町二丁目二

●價格低廉==剝落せず==美術的……
●價格低廉==剝落せず==美術的……

●價格低廉==剝落せず==美術的…… 富士町二丁目廿六番地 室町二丁目十七 新京富士町五丁目 本店大連吾妻驛前 非!! 卸小賣 第五次 第五次 第五次 第一个 理



設行 8 6 B 所 香本河 二 榮

· 無 鲁 徐、 图 五 新京日日新聞社 の 17月 中 忠 が 17月 日 日 新 昭 ・ 17月 中 忠 ・ 17日 中

(水) 日八十月七 和曹 宝 本 全者 原 臣

[日四十月二十年九正大] 可認物便郵種三第

新京に

線合見本市 實現せん

の要望で

崎縣郵便局工事金二萬圓 中山鐵路局 社宅 一四塘

一四棟

【大阪國通】大阪商工會議所

錦州日本小學校講堂

森平兵衛の諸氏が有力である 岡安、栗本勇之助 安宅彌吉 田安、栗本勇之助 安宅彌吉

家から暇を取つて以來、

お髪は、多分、道でも数へてくれ

○百三十二

(荒川芳三郎香)

瀬野川の寛家で暮して西 いの氏家さんと、お近づきのお家う、何思へも寒公に行る 『あのら――もしかとちらは、駒

ではないのでせらか」

(未着工)

内地商人間の機運徐々に熟す

業者に相當の取引が行ばれる のと期待されてゐるが、事

尚七月廿四日より三日間奉天することに努力してゐます に於て開催の豫定である

工事費 二萬圓 以上の外滿洲國人側も大馬路 附近を始め多数に上り二十五 件百二間であるが、大馬路附 近の建築は徳で店舗向きのも ので最近頓に増加して死た城 内より進出の商人の需要に應

務所では語る

具体案調整を急ぐ

本方針は變更の理由ないとの 有念を固めたやうである、即 も簡出對米外交については他 列國間に對すると同樣萬邦融 一、我對滿工作の實質に關す る誤解は滿洲國が立派に發 達し我東亜政策の公正安富 なることが實證されゝば根 本的に解消さるべしる。一、日米間の平和維持上或る種の共同工作は必要なるべきも所謂條約政策等は未だきり所謂條約政策等は未だが、其他經濟關係、文化工作等に即して現實に日米共同利益の增進を置り、國民的理解を深む

相等へも齋藤大使より同様のに岡田首相、林陸相、大角海

大使の報告に基いて今後の對《東京國通》廣田外相は齋藤

震大使の報告に依るも外相 にせば之を関負に提示し、十 にせば之を関負に提示し、十 にせば之を関負に提示し、十 にせば之を関負に提示し、十

の對日軍縮態度

政務官の割當决定

政、民各九、貴院六

現行條約延長を希望

齋藤大使.

の報告内容

等の協議の結果左の通り決定田首相、床次遞相、町田務相町田商相、床次遞相、町田務相

關係閣僚

補洲國視察に赴く豫定で酶任

で充分で不可侵係約とか不 で充分で不可侵係約とか不 向大使は東京に暫大滯在の

【南京十七日戲國通】外交部 設置 祭哈爾に辨事處 任命するに决定した。

のは外國人が日本に對して 敬意を表して來たことだ、 在米邦人等も母國は大國だ と言ふ氣持を持ち始め日本 語の勉强等を盛んに始めて 居る、船中でもアメリカ人

務省と打合せてアメリカのの案が出来たとけで未だ園

【上海十七日酸國通』 汪精衛 虚めの意味を多分に含めて監 酸院の提起せる鐵道部長顕五 軟の彈劾案は政界に意外に大 きな反響を呼び起し、中央政 治會調では去る十二日の會議 に於て監察院の彈劾手續き變 に於て監察院の彈劾手續き變 に於て監察院の彈劾手續き變 に於て監察院の彈劾手續き變

江精衛は之に就いて大要左の くては公平標 会員等は時前 の内容を被表 移す迄其内容を酸表し得なの彈劾案は之を懲戒機關に 監察院彈劾法 似してゐる、斯 確當なる結果を改してゐる、斯 就いて監察院 を酸表し得な によれば一切 ある、然るに

手段

其際支那側配者に左の如く語 コッソリと北平に到着したが コッソリと北平に到着したが コッソリと北平に到着したが

方の敷治工作は漸く完了。最 一方の敷治工作は漸く完了。最 電も今月中に閉鎖する確定で ある、後は各縣に善後委員會

▲上海日本向 11点30

銀大洋對參票 图 外 物

次日七03 次日七03

出来高 三萬一千圓 妙票對金票 二氧二〇 二萬一千圓

自分の來平は避暑の爲に過

て之に當ることになった

は本人來談ありたし至急四、五名募集御希望

の方

视町三丁目鮮銀橫

サロンコクト

女給さん募集

敗將馬仲英

抑留さる

▲上海倫敦向 | 本上海倫敦向 | 本上海紅育向 | 本大連金鈔票 | 本大連金鈔票 | 本大連金鈔票 | 本大連金鈔票 | 本大連金鈔票 | 1至三十八日毀 | 1五三十八日毀 | 1五三十八日毀

ソ聯領へ遁入

國府內部紛糾

汪精衛虐の一

に軍縮會議に對するアメ

カ人の日本研究繋が旺

顧孟餘彈劾事件

の模様である 彈劾案には

の上西山に落着く筈である 尚氏は十八日何應飲氏を訪問 ては何も聞いて居らぬ 行政院の總辭職云々に就い

申辯書 顧鐵道部長語る

として取扱ひ支那側の引渡し の取將馬仲英は十日ソ聯領に されたがソ聯官憲は政治犯人 されたがソ聯官憲は政治犯人

債權債務關係建築製圖

事刑

事

戶

籍登

記

一般手續代理便宜取扱

▷親 切 迅 速△

與信館代書處

事務所重馬呼三八九番

現

要求に對し之を拒絕した

その日く

材料購入に絡まる不正事件に

任式部長官 事に决定、十七日任命酸表さ松平式部次長を昇任せしめる 式部大長 子假 公平慶民 失地恢復を名として凡ゆる手 快地恢復を名として凡ゆる手 大地恢復を名として凡ゆる手 で本たが其後國際聯盟の不 では、財政の如きも大同二年度 にして早くも其健實振りを見 で、財政の如きも大同二年度 に於て二千數百萬圓の歳計剩 に於て二千數百萬圓の歳計剩 に於て二千數百萬圓の成計剩

れた

顔る苦しいものと離測すべき 席代表ランネフト氏の立場は

ウ和蘭代表

發展に チチ 口發電機

が代表部にはジ

酸ウ

裁で留守中の總数 て代表部入りす

二千十

0

空の偉容を認識さして置くこ海軍機八十機今秋訪滿飛行。

と最も適切

第一回

各地市場

● 阪神日光爲替

に付至急店譲りたし御希望の方は左記へ新京ダイヤ街梅ケ枝町一丁目一條橋南龍目下營業中歸國

新京日本橋通り

▲大連煙台向

は水、九州は旱天にこの慘事阿蘇、外しぶりに大爆酸、北陸

開始、兩國親善の度いよいよ

二天五

氏が代理としている。

回訓來週着

日本代表部樂觀

オラン

ダ側 る筈で

では、 でするに、 を早や四千を突破するに至り を早や四千を突破するに至り を早や四千を突破するに至り をするに至りを用する工業等も では送電に不足を來すに非 でやと懸念されて居る為、電 でもと懸念されて居る為、電 費し過般來中央銀行當局と打

度の一般情勢は大休左の如く 米國の對日態度並に對軍縮態外相との會見に於て報告した

が見られるに至つた、之は 満洲関が漸次健全なる發達 を遂げつゝあるに原因する ものと觀られる、米國有力 ものと配に滿洲問題は解决

主張するばかりであるとの 態度を採るものが多くなつ た事は注目すべきである 一、近時日米間に互惠協定を 締結せよとの壁があるが日 米間は貿易のパランスがよ

友會より文部、商工は民政即ち遞信、農林、鐵道を政即ち遞信、農林、鐵道を政

本國と東印間に

意見不一致

蘭印代表部內紛糾

いる、米國有力 が多く只米 のが多く只米

【東京國通】齋藤大使が廣田

、 次期軍縮會議に對する米國政府の準備は未だ具体案調整の運ひに到達してゐないやうであるが日本海軍の希求しつ、ある軍職均等權を無條件に確認する寛容をを無條件に確認する寛容をを無條件に確認する寛容をの上に於て新條約の作製せの上に於て新條約の作製せの上に於て新條約の作製せ

廣田ハルメ

ツセーデで充分

本省は大体現狀維持とし外務官は大体現狀維持とし外務官は大体現狀維持とし外務官は大体現狀維持とし外務官を民政黨、拓務省は政務官を民政黨、拓務省は政務官を民政黨、拓務省は政務官を民政黨、拓務省は政策院、建海軍は政務次官は民政、参與官は政策院、参與官は政策により採ること

| 密顧問官親任に伴ふ後正は、| 松平式部次長

するもので、竣工は明年六月 手により總經費六十萬圓を要

樞府入後任林式部長官

円渡航と呼寄せは

制採用の必要はな

齋藤大使歸朝談

使時代と現代と比べるとア

中の能力を有し、南禰雷氣決定した、新發電機は二千 合せ中の處、此程漸く增設

てあらうと観測して居る であらうと観測して居る であらうと観測して居る

后以 がはる Se de la contra del contra de la contra de la contra del la contra de la contra de

のあり、國ュ島の一考を切望く病者却つて症狀を加ふるも

傳染病棟行きの道路凸凹激し

10年20

締切七月二十二日

新

滿安

軍

希望者ハ履歴書携帶來談ノコ

女子タイピスト

Clarati

女店員募集

抗日工

なる經費を要するのみで習慣 抗日工作を打切る事となり、 既に密使を満洲國内に派し救 関會を始め連繫ある各距園に 対し天津へ代表派遣方を命令 したと言はれてある、而して 右教國會並に各距園は天津集 合後張學良軍に編入される豫 ▲太田知庸氏(營口總領事)同上營口より 一八日午前七時御着土 (滿洲國皇帝御

彈

は日来関係的の如き締結の必 更不職係的の如き締結の必 して行けばよい、従つて解决 は日来関係の開整には廣田 いル交換メッセージに立脚 して行けばよい、従つて解决 して行けばよい、従つて解决 して行けばよい、従つて解决 して行けばよい、従つて外決

はもつと意味を含めた心算だったが大分ドラマチックに響いたらしいに響いたらしい。

民政九、貴院六と决國通」政務官比率は

大統領と最後にお會ひした 特には唯お別れの挨拶をしたとけで特別のメッセーデ 等は託されなかつた、岡田 内閣成立はホノルルに入港 の前日に聞いた、ホノルル で新聞記者に大分質問され たが日本の外交政策は内閣 が變つても何等變更されぬ で新聞記者に大分質問され たが日本の外交政策は内閣 が製つても何等變更されぬ で新聞記者に対する で対して優いた外相のア

このメッセーデ交換に日米外と笑談交りに話されたが氏は

通り臨時製港部司令官の更迭附部以限りの公報を以て左の以東京國通)瓶軍では十七日

松山 茂

者のブラジル液統がどうなる 整独の實施により我對ブラジ をゝなつたが、右に關聯し今 とゝなつたが、右に關聯し今 り をったは液統の計畫であつた 取

か一部に憂慮されて居るが、アラジル側では今年中は日本アリス國せしめる方針で將來も再渡航省及ひ呼寄せは入國者の大人の移民契約に基づき從前通

す 本令は公布の日より之を施行

【率天國通】某所への情報に

重要なる一頁を占める東北地 (吉林國通) 滿洲國建國史の

自覺したか

張學良も

委員會で擔當

聯機の不法行為に

魔理するものとす

海軍臨時異動

ブラジ

ルの對日移民制限方針

治工作完了

吉林東北政

、日米關係は過般の廣田、

で歸朝したが船中で記者に語令譲と共に十七日午後秩父丸

表面の理由に掲げ強備折衝の委員のロンドン業込み遅延を

大使と英國政府関係並ひに 日本大使と英國政府関係並ひに 日本大使と米國政府関係並ひに 日本大使と米國政府関係並ひに 日本大使と米國政府関係並ひに 日本大使と米國政府関係並ひに 日本政府が該目的のため事 日本政府が該目的のため事

第一條 政府は公共関体に對する出資其の他

投資事業公債法

公債設行に闘する事項は財の償還、利子の支拂其の他債の利率、設行價格。元金

財ニチナヤに飛来し約四百米の地が十六日満ソ東部國境ボグラー・エチナヤに飛来し約四百米のの地帯を撮影したによる。

以し反應を続け、よある為、委の知識が関い、大役割を演じつよある最古情が、一方衛く工作との一年同盟は漁洲國の韓國、内蒙に刺殺され、一方衛く工作と、に刺殺され、一方衛く工作と、に刺殺され、一方衛く工作と、 に刺殺され、一方衛く工作と、 して、 これば、目下外談場立に重した。

は述いに当然に自覚し悪夢より醒め 場立段権を確立すべく、目下 極利裡に割策中なる為に、ソ 勝の福東積極政策の前途に多 大なる暗雲が投げ掛けられる

政部大臣之を定む

雅倫 所 強 所 多 難

英米夫々局面打開

で一旦打切り、來る十月更に 被行するに决し英國外務省は 十六日午後十時次の如きコム ミュニケを發表した

の投資に充つる為二千五百の投資に充り公債を設行書等は一年を得り、一年を持ちる。
「一年のの投資に充っる為一年を得り、一年の公債を設行する場合に於ては設行書時に於ける。

日午後一時ごス 関境ボグラニス 悪し同地方一部

八日附をもつて公布され、これに伴ふ康徳元年度投資特別 會計追加強算は昨報の通りであるが更に特別市その他の公共関体にしてその事業收入を 共関体にしてその事業收入を 共関体にしてその事業收入を が出來る事となりこれも同十

第二條 前條の規定に依る公 其の競行額とす

爲替相場を標準として財

日謝外交大臣

学に殿市抗議する

ソ聯の搾取に

五三一古九七現

員に對し文書で

【チチハル國通】當地齊情報

英佛間の紛糾

交渉打切りと 英外務省 ンミユニケ

投資事業公債法

1

けふ公布さる

特別市等は認可を得起債可能

謝大臣から北滿特派員に指令

現 現 二十九八七袋 月月月月月月 日 動 動 動 退 限 限 限 限 限 及 形 立 豆 丈

▲銀塊及為替 等級塊 10片(公司 等級塊 10片(公司 等級塊 50片(公司 等級塊 50片(公司 等級塊 50片(公司 等級塊 50片(公司

海外經濟

を競した、他方下村事務官は「で新京に向つたてソ聯政府に戦電警告的抗議」十七日午前十時五十分競列車

國嚴重抗議

三元九九二三元元 大公

一、資格 女學校卒業又は同の程度以上の者数名一、年齡 十八歳より二十歳まで一、前内 に確實なる保證人を要す一、前内 に確實なる保證人を要す一、詳細は面談の上 - 、詳細は面談の上 合 資 本 学

電洋公子

文学 名 種 製 罐 工木用器具一切 一切 罐 製 罐 施

金謙和 新京住吉町一丁目六番地(道鎌北) 鐵工廠

特長多少に不拘乞御用命迅速低廉・製作は解廠の 配話三二六五卷

ナカノ防 南京虫は 正も來り! 虫紙

ナカノ防虫紙

金篇 新泰 孫 發

五九石

現大学野金栗 111日番番 111日番 111日番番 111日 111日

=

百

+

號

多数出迎へ、親王には貴賓会験長、高山層長ほか日祷願官 験長、高山層長ほか日祷願官

馬堪新京憲兵

存侍衛官、大連まで出迎へた御同伴、井上宮内府保安科長

で御小憩の後宮内府

ずの上にがんばつてゐました

夕食を食べて外に出て見る

でした

も続も、どつ 塩津 芳

に 海に行つた 雷山 第町 導穴 コ

長谷川キイ子

黒くなつた顔を何よりのな 土産にして私はかべつていた。

9 16

さて何にが飛び出すか 女給一同よりプレセ

20

樂しみ…

2

父母のこ

ありがたい實寫がありましたに秩父御名代宮殿下御渡滿の

別つばつてかへ

ました。お母さん」私

しも思ひませんでした、北崎なんかそんなにきついとは少

を拾つてよくごらん

ともう二三日です、

\$ 0

を拾ひ集めて見ました、凡ぞ

で見られないと

思ふと、なん

空で、しよんぼりと、火から 大へ色々なことを考へてゐる といつの間にか涙が一人でに がロボロと落ちて來るのです 「お父さん、お母さん」私

いてゐますですから登ること合があちらにもこちらにも吹

子に泣かさ

に泣かされました、さいご

せられ

九

當り演習執行官は宮原理事で分會副長専ら計響實施の任に

合分會長は岩坂氏代理し役

本磐石縣 橋梁流失六、水田 浸水二〇〇天地畑五〇天地 人音被害死亡六、行方不明 十四、牛十五、豚八四溺允 家屋流失一〇、浸水四〇〇 全橋樹縣 一般狀况大同元年 度の洪水時に比し遙かに被 響多し倒壞家屋一〇〇〇戸 橋梁破損五〇、收穫不可地 一〇萬天地、溺死者五 一〇萬天地、溺死者五 本五常縣 拉林河は兩岸十里 莫勒思河は七里氾濫浸水、 鐵路破損一一ヶ所、浸水四 、浸水四

十七日突如大爆發

登山者四百山上神社避

京 てゐたため新京の受取人が課れ も税闘が遠いため新京の受取人が課 人の便宜を計るため今年九月から新京に税闘を設置しその 個に當らしめることとなつた 税闘事務開始は九月一日ごろの豫庁で事務所は現在大和ホテル南側富士町一丁目に建築

高識滷養の程度なるに概して を攀げつ」あり學科は軍事的 ものあるも概して良好の成績

19

である、なほ新京税闘が設 は當然取り除かれるので各方 は富然取り除かれるので各方

帶悉く浸水、

、人畜損害妙なか水、田畑の浸水、五區一

二二四、四、

と共に大爆發し、登山者四百は山上神社へ避難して(熊本國通)阿蘇第一火口は十七日午前十時廿五

登山者四百は山上神社へ避難した

分鳴動

張海鵬の兩上將が任命される 最初の軍事參議官には張景惠

【承徳國通】降り續く豪雨に 凌源縣水害狀況

甚大の見込み

地、その他の被害判問せず、大〇餘天地、五區三十餘天大〇餘天地、五區三十餘天

海濱聚落日誌

(六)

が、廣くくぎられてゐますす。そのふもとにはリンゴ切

ゴれま

した部屋の中で、

私は一人、

山登り

く新京の雨觀のことを

思ひ出しました

水泳から闘つて

山登り

に行きました

出て下さつて、汽車が出てし
と、家の人はわざわざ鰥まで
を、家の人はわざわざ鰥まで

皇帝御父君

醇親王御來京

活動寫眞 室町尋五 鵜飼 滋 室町尋五 鵜飼 滋

抱してきひて下さい」とおつ

展達は毎朝、朝會体操の時 思ふぞんぶん山から選んでき てくれる濱い空氣を吸ひこん で、深呼吸をします。そして山 に向つて暴落の歌を歌ひます 今朝は昨日順が降つたせい か、山の頂きにはらすぼんや

て下さいました

今こうして自分だけが飲の

曽者比較的多く術科は去 参集するものは約半數、 者に偶々銃の操法を知らざる寳者比較的多く術科は未教育

新京稅關

は

九月

日開設

る各縣水害狀况左の如し

これで不便不満が除かれる

場所は大和ホテル横

如く去る十五

一五日から十八日ま

参集者も僅か二時間であるが 員幹部熟心に指導誘掖をなし

一 態が明徴となるわけである ・ 態が明徴となるわけである

官署からは當事者たる兵事主るの觀がある、兵事事務取扱 るの觀がある、兵事事務取扱宛然軍紀軍律の下に營内に在

毎日朝は午前六時より

閱點呼

豫習出席者が少

定期航空增發

| 部線旅客の便宜を計り

昨日消費組合賣場の出來事 その場で逮捕さる 女萬引を働 ど氣迷

四時ごろ西腹場消費組合で買物中店員の隙に乗じホワイト オーズ鑵詰二鑑時價一圓五十 6を殺見され新京署に突出さったところを殺見され新京署に突出さ 一假名一は十七日 ことが判明し説諭の末放還さ

三四)—

なく發作的に盗んだ。丁目井上組新京出張所苦力劉 十メートルの個所で高砂町二五條通専用本線踏切の西方二 苦力轢かる

組に引渡した

本に機倒され即死した、国出 常雄(二五)の運動する機闘 が雄(二五)の運動する機闘 が雄(二五)の運動する機闘手 い村寅松(四三)同助手山崎 が上が、 を持つで入換作業中の。 は闘手

如しよる凌源縣の被害狀况は左の 損 浸 家 溺 埼 害 水 畜 死 水

向耕作物も浸水のため收穫の 見込みなく、水は漸大減水に 同ひつゝあり 約一萬五千圓 四〇〇月 四〇

(ハルピン関通) 交通界消息 によれば拉林河流域の窪地帶 によれば拉林河流域の窪地帶 以上の面積は浸水一丈五尺に 及ひ、人畜の損害、家屋の流 失又は倒潰せるもの多数あり 長産物は殆ど全滅し、悲慘を

昨年と同水

(チチハル関通) 南溝と連絡 の唯一の橋として憂慮されて 居た江橋は愛に流失した爲、 南浦との連絡は杜絕の止むな きに至つた、其爲十七日午前 となり、十七日午後三時五十 となり、十七日午後三時五十

用し、雨岸壁に核

(つてその準

備に大館であるが、

松江増水のため平齊線五橋以 市分以後は中止することとなった

幅の洋車、脛もあらば

吉野町を下

長場も 蜂の頭 とれるる若いと

間られてゐる

して連絡

立往生するに重め方

たので當局

平齊線江橋以北

はずである

の結果、應急策・

ルビンより来航

の汽船を利

ひ中止 旅客荷扱

ある

多く、その後連日の降雨に加 へ本月八日に約十二時間に六 九、二ミリの豪雨あり又復各 河川氾濫せるため本年の同縣 下長作物收穫は著しき減收の 【奉天國通】鐵嶺縣下に於ける豪雨による農作物の被害狀況を見るに六月十八日四四、九ミリの豪雨以來各河川增水し耕地の浸水約五千町步と言はれ、その中三千六百町步は 全く絕認視され、播種播變へをなさざる限り收穫絕無の所 豪雨被害情况 【ハルビン國通】北溝河川の 増水に伴ふ在哈日滿當局が防 水設備に鋭意努力して來た結 果、例へ松花江の水位が一昨 年度の大洪水當時の水位が一昨 年度の大洪水當時の水位が一昨 哈市は浸水 の憂無し

聯合艦隊所屬

編隊で訪滞

九月下

旬大連來航を機に

吉林省各縣

南部線運

【吉林國通】今回の水害による吉林省各縣の被害は夢からざる見込みなるも交通通信の社絶せるため詳細知るを得ず一部判明の分は既報の如くであるが尚其後省公署に達した のハルピン市と隣接地帶の窪 はマストが邪魔になり通過出樹の鐵橋の下は増水の爲帆船

の水位に達すれば、下流方面の水位に達すれば、下流方面 いたので五十萬市民も之で 至や て東京園通】我聯合艦隊は九 角下旬入強、旅順沖に碇泊す る筈だが、此の時を期し同艦 級所屬の水陸機合計八十機で 財産工程では来の訪補編隊

一て補洲民に敬意を表する事に たつて居り、非常な期待で滿 なつて居り、非常な期待で滿

府と軍最高幹部において考究所(父は將軍府)と軍事診議で目下政府(父は將軍府)と軍事診議

來るやらに

4

品質第一新鮮牛乳

監督に依り最も安心して飲める牛乳 多年経験ある獣醫の精密なる

牧場が生れました!! い品質第一主義の

全乳一合五錢完全蒸氣消毒濟

満洲國に

-

元帥府設置

の厳いは益々選水の危険に脅されて居た海拉爾河も十六日でれて居た海拉爾河も十六日でれている。 連絡で、ために郵便物も約二滑を缺き線路浸水地帯は徒歩 哈市の水騒ぎで 袋停滞してゐる

和服夜間講

習會

海拉爾河

銀行貸出

かされて來たので海拉爾驛工の鐵路は益々浸水の危險に脅

他を貨物列車に滿載し防水の

麻袋砂その

拉林河沿岸窪

地

浸水一丈五

尺に及ぶ

とう園建」水騒ぎのため銀行は貸出しを一時中止するに至つた、金融業者は右に就き洪水の惧れが無くなれば従来通りとなるが只今の情勢では已を得ぬと稱し、ハルビン金融業者ます。 つて居る 汇橋鐵橋流失

應急策とし 汽船を利 表情その他珍藝を 十分から満銭社員 なほ同日

家事調習所員のた

事講習所で地方事 務所野村社會主事 正午から家 午後七時三 め珍酷を公 務所員並に

無料公開す クラブ主催 盗

和製チャツ 公開 包記 プリン

一時地方事

▲市野町一丁目二十四番地森 ・ 本中央通四十六番地水上洋行 ・ は初いされた ・ は初いされた ・ は初いされた ・ は初いされた

0

提上: TEL 3831

15

日本橋通、四八八島地

杖浪速道 CT table

から午後九時まで夜間和服講がの二日間、午後六時三十分水の二日間、午後六時三十分新京家事講覧所では七月十八

関、婦人痛嫌社員は半額とな 関待女コートその他、會費一

現大洋對砂票 國 外對 金 票 鈔 票對 金 票 けふの

▲富士町四丁目七七同穀號張 ●富士町四丁目と東四條通 交叉點で寫眞機の三脚引伸 交叉點で寫眞機の三脚引伸 で叉點で寫真機の三脚引伸

▲新酸屯建和胡同一○八號東南上で女持金側時計一下時ごろ西公園から際宅中である。

0 311 出

ス振りの御批評を頂き度くお越しをお待ち申上ますく立て直し一新した大ホール で大和撫子の朗かなサービ日から新進の新手に替って經營致しますと同時に陣容全每度御好評を頂いて居ました御馴染のカフェー亜細亞今

サ大 1和

ビ撫

ス子

南

取された 野常太郎氏所有自称率一合 野常太郎氏所有自称率一合 野された 銀相場 張 E WI 店到代京新

河 禄原

カフェー

Ė

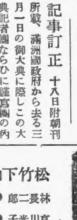
いとまもくれず、つなぎ舟かるよ▲あゝァ抱いて襲もせずさんがありますかよ、笑はせなつた!、頭の毛の短い伯母 つたら▲いつしよに歩いてた 籍朝鮮何々道と云ふのかと思 たら入船町の伯母さ ありやア君精養軒の の變なところは もあるさ▲だが たいの伯母さ って喚き散ら 一台には浴 九六日七〇個 五六才迄本人面談 十九日より四日間映 女中さん募集 N. L. NA BA 大和通六十一 大平旅館 代記戶黑●代君塚大●貢井藤●子敏塚飯●吉浩田高

洞單히

澤山人荷敦

シャンタ。 作を表すりから 二是非体な高

1 1 1



奴

(金)日七 (土)日八 (日)日九

俱三

番

記事訂正

馬二

世(古) 世(月)

賽二

Ξ

れた、なるほど女給の風儀が給す〇子てのだよと教へてく

陸軍大臣指定辯護士土地臺租證明手續

、湖州國商標登録申請代理財産ノ管理清算事務

前判事辨護士

領事館前妙法寺隣永樂町三丁目二十一番地東治學可

れてゐるといふのは聴ばか

日二廿

京

話

新

鼻から脳天へぬけるやら

端野で御申込み下されば…

新

京西三道街五

同

直に西壁致します

階

師

柳

吉

美

電

品作互特超茂加下竹松

じ御紋章入り銀製莨ケー

典記者側ならひに謹寫員の

演

章とあるは闡花御紋章の誤り

小野里光代

小學軍大 人生人人 二十銭銭● か

室町の生徒が一番先きに登り がら登りました、途中で購つ た人もありましたが私達はさ

仓座

本日より向ふ二週間 感謝滿一

迎へました事を感謝致します何卒今後共御引立の程をお蔭樣で皆樣の御支援と御同情に依り大禍無く二週年を 新京

特長 高山式ペーチカーを記され、水東町四丁目立ちや

築造貴 低廉

を御贈り致します

大連、門司、神戸間乗船切・汽車二割引、汽船・割引、汽船・割引、汽船・割引、

一較荷造

利低廉:

司通用期間三ヶ月)で(往復切符は復略運賃二代)の「日の「一日の「一日の「一日の「一日の「一日の「一日の「日の」」である。

新京出張所電話二二一六番 宋田張所電話四〇八九番 宋田張所電話四〇八九番 宋田張所電話四〇八九番 京田張所電話四〇八九番

信和洋汀運搬部

飛行は 電話 三二四三 首配達式

電話 三三四三

市場內日華洋行へ

貨の御用命は!!

海報 参上

店

問事

食料品と

麈

かとさし 見いて あるお柳の白い 題節は 態が廻りかけたものか、ち

(H

のあたりをちよいとこづいた。

来ちまつた他なら、考へてもやら はどうかつてきいてるんだよ。出

わざとおさへて、やうやく生殖か

こづかれた間のあたりを指先で

なきやなるまいさい

冷そうめん

前迅

速

今夏流行新桐

豐富着荷陳列

村岡吳服店

ちやつふりん大和通二十五番地

名代の手打

『ちげえねえ。だがの、

似をしたが、若い檜師に見惚たあ り離れたお師は、金助をにらむ員

いたづらものらしい猫を含

もれえ三文信号きちゃー生質で

當時だい

もみてえが、ついぞ耳にしたこと か賢れてる智慧さならかんがへて

日くない的がたとよってゐた。

にやわかんないからの

ち問題に惚れる娘の了見がおいら

『はあて、またぞろ浮氣の動か

金助はコヤリとしたが、少し面

しいやうな気がした。

ではあて、どつちがい人年をし んだわらい」年をしてき

> つちやあれるでも金郎、ちといと をして、織ってひよんなことにな

考へると、お里かなんだか問ら

だつて、謎かあねえぜ』

つは暫く成りをだまつてみてから

度側に惚込んでるかどうか、こい検修さまだっだがの、お里切が本

「ふン、なるほど、こいつはご

い道を歩き出したが、

お柳は金町と削らすれたに造

だからおいらは女にや思い

いか、ホホホー

きさん、ちよいとふめるわね)

(四)

景

成先辛木勝卯曜

九十月七八月六萬

戶 行友李風唱 **建低平值二氏** ったやうな成行で結構な話でし

画事に営るべし他、の援あり

餘裕のべとして

井宿

他事を行はざれば望を達 す二黒の人 一事に集中して

ら好きらしい妖しさを含んでゐたのぞくお柳の日なざしは、いたづ たで喰る歌の日 金助はお卵の狭を引 生頃から離れたが、間もちつと 根岸の 日被武志 寮 CID ばく不既でも比るやうにいって がらせをいふと、もう寄せつける

「節つたらたんと可愛がつてや

ず勵まれなば功果大に揚る 三碧の人 頓挫を意に介せ

面酒

破格ノ御値段ニテ御注

とおもつてるのに、そんな歌

察して熱中に過ぎざれば古

周園の事情を考

みたところで終も辛味もないとい知れた野球語師、なんばのぞいて 時市原全路の三浦最高尾でもの っならいざしらず、たかい なんぼ見物がたいで でっその眼には肩を挟ませたりあっのの脚語ささんを取らつておくれ はお前で可愛がつて 役さ んよをさすられたり、忙しない館 『笑談はよしにしてさ、あの繪 あいっすンませんのお前 しあげるから

も外見は穩かを裝ふ日

楽ん

鶏の水たき

「おもちない

しないよ

日九十月七

れまだ見てるぜ、だから前以てい

出きさんどうだらうな

一歌語のいろにはらってつけだの 『ほい来たっどうだらうツてい **坑羂睺自ら一家に集るべし**大紫の人 分限に安んずれ

会大阪商品出

聯峰長春堂 新京輸入組合加盟店

市場內支店 位話三一九一番

建築請負

●小修繕も御一報次第迅速に致します● Ш

務

家族的に御利用の程を……家族的に御利用の程を…… 施じます!! 施じます!! 鍋料理 電話ニセハ三番 三笠町一ノ十四

文ニ應ジマス種其他一式、破香子、 木炭ノ川及小賣曜町三ノニニ、満鐵病院ノ裏解で五馬路で五馬路出り、 本店

外科花梗蘇 番学士ト 山源 ニー(ととろき

朝日通 電話四八二八番(呼出)

外具

房 I. 事

道

工

SPIRE LEVELS

類品部にあり

衞 煖 水 生 I 事

夏向服裝類新荷着

設計

訂旋行修理

報次第店員多上可仕候 三七五〇番 商會

荷倉海 引保運越管送 **E**

四具 ☆店

新世帶道具敷鉄屋商店 祝町三目新京キホマ前 電話三八四三番取次 御電話次第 直子二参上 底じのいるこの家で皆様の御來遊を御経の底風、靜かな離れ、家にや小座數、 京に 4

東京氣分の嬉野 へ御出の節は是非 第一の符合の符合 配話三 . V 。野

新

宮内省御用建 味の紫本館

後野酒店新京支店 新京東二條通り

お買ください 安高くく 88 左な

省けて非常に重寶

効力絶大なるが故

に極めて少量用る

れば足り頗る徳用

用るて風味は倍加物煮物漬物で



蛋白質にして経對

料選せる小変粉の

に他の混合物なし

檢式會社 鈴木 商 出 歯と胃腸の 健康菓 和京品標道生 N.1. 場工建大葉製品动

全市 聚版

1

吉川商會

語后。音

4ずらとは傷中▶

電ニカル

今 京 収 材

甲板

新京日日新聞社 菜

頁八共刊夕紙本

图 悠 行 谷松十

も人選難

理) 関文學校教員 大西 茂子 学校教員 大西 茂子

を敷設されたし

室町小學校教員 大西 新京家政女學校教員 大西 (各通) 室川小學校教員 大西 東家政女學校教員 山口 東務を免す 東家政女學校教員 山口 東京列車區車掌 を命す 天河

女學校教員山口資治學校訓導

全身の努力を拂つて愛りまし とって漸く甦生す可く今日迄 とって漸く甦生す可く今日迄 とって漸く甦生す可く今日迄

頭六頭だこ

後助

開催さ

3

より四日間に亘つ

國防

國策案に關

三應舍の向ふ

里要意見交

米兩國政府が海軍問題に就きつくが同代義の出發までに英

共同聲明書を發表するも

○ 朝鮮銀行新京支店 E 本銀行

きのふ陸軍軍事多議官會議

各方面と

臨時閣議か持廻り閣議で任命 には發表 (東京関通)第二回汎太平洋 院教育年大會は十八日午前九 時四十分より築地本願寺に於 時四十分より築地本願寺に於 日本代表三百名、合せて六百 日本代表三百名、合せて六百 日本代表三百名、合せて六百 日本代表三百名、

開會式舉行

けふ桑港發歸

「東京國通」 「東京國通」 「東京國通」 「東京國通」 「東京國通」

相會議を開催して別き林陸相から去開き林陸相から去

見の交換を行ひ、軍事な議官に提示して意見を求めて居たに提示して意見を求めて居た

二、各地方事務局の担

から希望意見の開陳があつた

後、富面の諸問題に就

日九十月七年七和爾

午后に臨時閣議か持廻 て遂に十八日に持越さ れたが午前中には岡田首相の手許で最後の 决定を行ひ下七日夜總裁邸での詮 衡决定を見ず十八日午前に持越され貴院 側でも八選難氏が夫々有力筋の候補推薦を 得て各個に就任方懇請 してゐるが、民政黨では東京國通)政務官詮衡は下院側へは床次、松田兩氏、貴院側へは後藤、河田兩 閣議 を開き任命する筈である

政務官は大体决定 3

型のが、周氏が留任しなけれ 型のが、周氏が留任しなけれ 型のが、周氏が留任しなけれ 型のが、周氏が留任しなけれ 型のが、周氏が留任しなけれ 「定したが正式決定は十八日 命の政務官は、大体左の如く 東京國通】政友會側より任 内務参與官 標本實變伯 の如く决定した の如く決定した 大來住一男 海軍政務次官

土岐 章子 松本實變伯 大森佳一男 官顏觸 大職大官 渡邊 汀男 (留任) (留任)

政務官は大体左の如きものと【東京図通】民政黨側九名の 貫雄雄郎吉吉雄重郎平憲 及務官顧觸は大体既報の通りであるが海軍参興官の可見 大郎氏が拒絶したので製田收 大郎氏が拒絶したので製田收 る、政務官の顧觸は大体十八 日中に決定の筈で本日夕刻迄 日中に決定の筈で本日夕刻迄

首相訪問、瞬朝の挨拶を貸し 首相訪問 軍縮と米國事情 に就き重大進言 に就き重大進言 で就き重大進言 製日動向に就て詳細報告をな を訪問し、米國最近の政情及 米大使は、近く細酸場に関公 を訪問し、米國最近の政情及

なし政府より直接交渉によつ 所名に就ては後藤 N相と研究 の酒井伯、岡部子公正會の の酒井伯、岡部子公正會の の酒井伯、岡部子公正會の ので換を

【東京園通】欧友會側九名の

豐田

氏に交渉中

天候不良が

原因し

らいでない (附記)因に本調査期日、 (附記)因に本調査期日、

北海小計

रेप जिल्ल

農產物收穫減

貴族院も

略々次る

川島氏拒絕海軍參與官

大使と會見 相近く齋藤

の具体化の参考とする豫定で策として決定すべき海軍の信念を傳へた上し、全海軍の信念を傳へた上し、全海軍の信念を傳へた上の一次によって、一次により、一次により、一次により、一次により、一次により、一次により、 聽取せん

米の政情報告

令

要に米國に於る國防、經濟、 を業の諸情勢を報告し、併せ を工作に闘する根本方針に就 で外相に對すると同様の重大

假

閉鎖

に、ルピン関通」ハルピン警察聴は北鐵クラブの法定手續をルデイ管理局長に再三迫つたが言を左右にして法定手續を執らず、遂に北鐵クラブの法定手續と対して法定手續と対して、 ブ閉鎖問題につき北鐵子督辨 促して居るが十八日北鐵クラ誠意極まる能度に對し猛省を

ら今日迄法定手續を執るに の手續を履んで登記すべき の手續を履んで登記すべき というプはルディ局長を は終クラブはルディ局長を は終りの不誠意か が、この決定手續を執るに関章狼狽して法定の手續に 閉鎖されるに至つて初めて至らず謎に常局の怒を買ひ

和會事務長會議

豫算の配

分を決定

事態に即

した新工作をも樹立

側 0

を訪へば左の如く語つた

言を左右に ひ法定手續とらず

多々あり、 楽部を北鐶の附屬機關とする ソ聯側の主張には絕對反對で は記載には絕對反對で

来閉鎖の已むなきに至るでも 時側が滿洲國側の主張を食

■ 動する工作に主力を注ぐ事 ●間島ー鮮系共師を對照として分會結成工作に進むこと ●熱河ー北支對策を工作の全 般に亘つて考慮して進むこと ▲チチハルー こと よる會員の擴大强化を計りチチハルー農村組合運動に 經濟工作に軍 日補諸機關に 點をおくこと

に吾々を

困らせる最大のも

一、工作大利 一次の如き新工作方針並に予算 一次の如き新工作方針並に予算 一、工作大利 中央、 く決定した 新豫算の配分現地第一主 央方 地方配分率は左の如 中央共通費二六% 二五三%% 改修費の一部を負擔してみ な車馬のために、 し附属地の 上げの理由にはならね▼しかへの感情でこれを以て課税引

までに、売さ

地方、

図代表ノーマン、デヴイス氏 軍縮問題で 明書發表か

投資事業公債につき

今風政府は新京及哈爾資南市 の都市計量及水道事業費等に 元つる爲日本に於て日貨公債 一千萬圓を募集することにし ました鷹日本朝野の鶴接助に ました鷹日本朝野の鶴接助に りましたことは誠に慶賀に 誠意に猛省を促す

▲ハルビ は共匪對策樹立に適強す (東部線を除く) 雷

めの新京の街を歩いてゐるからいつてもよい▼ホコリ

る車と攻上れ自實行

0

廣 告

計 衿上下

0 御

用 命 11

電 話 \equiv

三〇

^

0

0 番

和體不變色 岩城セメン カベ塗料カセイ ンの特價提供・ カラ

商 業 學校 店理代

けの損傷費は當然持主に負擔 午後休於 として止り昨 の同業共達と はなりません はなりません はれ斯築に從 はれ斯築に從

の高積みであり 歳々たるもの 説々たるもの

領に浮れ出て渡済せる内地の

れ今や日本人の斯業者

一汗の確が低級な生活費に足り る変那人の補洲人の馬の飼料 る変那人の補洲人の馬の飼料

なるものです。そこで紙上を 通じて常局者達に訴へたきは 場方面に線路をドシペム敷設 場方面に線路をドシペム敷設 して利用せしむ可く御願ひし 度いのであります、今や関都 を取事業は南へ南へと延長し て行きます、此の方面の引込 できます、此の方面の引込 をいのであります。今や関都

代表は十九日一旦歸國の途に 北の地域しを遂げる諒解も成 がの地域しを遂げる諒解も成 がの地域しを遂げる諒解も成

大使を同伴、外務省に外七日午後五時三十分ビン

る。更に九月中旬軍縮幹部會を企圖して各國代表がジュネ 以旨申合せを遂げたと確闘す 期し、あらゆる努力を惜しま小會議に對し本會議の成功を ると共に一九三五年の海軍縮 交渉再開に就き意見を交換 次いで特に恋る十月海軍豫議を遂げた、英米廟國代表 機備交渉今後の虚置に就き委員拔で約一時間に亘り海 るのを機會に五

▲吉林依闌ハルビン(東部線) 局獨自の工作方針を樹立し 引止めて 滿人支那留學生 强制

種營在支 滿

を換資買を御取り致候 を換資買を御取り致候 を要、珍票、國幣勘定資金、貸出、設金事務ノ外各種貨幣ノ を要、珍票、國幣勘定資金、貸出、設金事務ノ外各種貨幣ノ を要、珍票、國幣勘定資金、貸出、設金事務ノ外各種貨幣ノ と極、實島、天津 上海、實島、天津 上海、實島、天津

洲

目業外那

闘省學生全く と支那留學の滿人學生約一 【營口國通】年々暑休に入る の歸國激減 く現在

學生以外の躊躇を許さず 高級生及ひ卒業期を控へた は支那側に於て强制的に中

夏の

既製洋那

- 替へズボ

同 上 下 揃

が遠原言釋もなくやつて來

責任を以つて推奨出來る!! 着色劑 (容器一封度、 五封度儲入

カタログは御申込 作新 理京 店總

显

四

七九

〇 晉

丸善礦油會社 和 電話三四六六番 行

間療 E 往 但少急悪い此りる 午前十時 午後二時

月月日日 氣 天入出入出 溫 氣 天気

年に比し一四%四六萬キロで前年に比し一%的六萬キロで前年という。

北南 北南 北南 北南 滿滿 滿滿 滿滿 合小小合小小合小小 計計計計計計計計計計計計

席取敢えず最も急を要する左 信義では狂院長以下各委員出 に至つたので十七日の行政院 では正院長以下各委員出

コニ、二十一日江蘇、安徽、南 時に當る事 清に當る事

要職員を召集教済の具体辨 江三省及ひ南京上施市の電 で、二十一日江蘇、安徽、淅

= 百 +

第一回端洲農産物收穫高業想は過般來補鐵及ひ滿洲國實業部で銳煮調査中であつたが、十八日大体左の如く設表された(六月廿二日現在)一、全滿豫想收穫高、全滿農産物收穫高業想は約一六〇二萬キロで前年に比し五%約八三萬キロで前年に比し五%約八三萬キロで前年に比し五%約八三萬キロで前年に比し五%約八三萬キロで前年に比し五%約八三萬キロで前年に比し五%的二三萬キロの減收、高

二、南滿地方 前年に比し滅の如くである

一窓約一〇萬キロの破牧を 一萬トンの帰牧、小婆は約 一萬トンの帰牧、小婆は約 一萬トンの帰牧、小婆は約

三、北滿地方 前年に比し城 化作物は栗、大豆、小麥、 化作物は栗、大豆、小麥、 機敷等で農耕資金及ひ勢力 の不足に基く作付面積の減 小支に原因する、滑收を渡 想せらる」は高栗、玉蜀黍 を紹、水稻等にして動れる 地の増加に起因し結局線枚 地の増加に起因し結局線枚

農產物收 穫豫想發表 ロ二%の減少の見込みでして前年に比し約一六萬

ない名。 で、この 本年 本年

想

支の早

方策决定

間、チ、ハルビ いの決定をみて なつたなほ

方法として會員の獲得、分 しめ民族協和の實を舉げる しめ民族協和の實を舉げる しめ民族協和の實を舉げる

れらのために消略が整つてゐない。

これに相當の段金を課するの に理由はある、が道路の損傷 自動車に對して、その積載量 自動車に對して、その積載量

陸海軍鐵道省指定工

資滿本 本 支 金店店

一億圖全額拂込濟)大連市山縣通一八二番地東京日本橋通室町二丁目一番地

三井物產株式會社 出新張京

朝 鲜 釜山、大邱、木浦、群山、仁川、平腰、鎮南浦、元山、清津、支 店 出張所及派出所文派出所本 店 京 城

1911 (鐵箔用品、電氣其心機候類一般、砂磨、セメント、鱗寸、紙類、麻袋、上の目) 生糸、金物、木材、化學肥料、工業薬品、食料品、其他雑品、人絹物・碘

(=)

-に對する課金は丁曳荷車、自轉車 一日現在に於て之を賦課す にも課税

地方委員會

午後四時新京敬 こととなつた | 富福 (同) | 富福 (同) | 富福 (同) | 国(四年) 本月の地方委員委員會は來る 二十五、六日ごろに開催され る豫定だが、別項乗り物税の 大改正その他左記重要護案が 審鵬されることになつてゐる 重要案を審議

●乗用馬車 自用年額 ●種別 種別 課課

課

課金等級及

、昭和十年度概算豫算(別項●照)

9ので、大体において人力車9の例を参考に合理化された

遙かに値下し、

町科亭八千代館前路上で富士・武器十五日午後二時ごろ吉野 交通事故 忠靈塔建設用石は

り過でな 當局から自 ず誤つたも

目動車の運轉を禁止

前道路は幅員三間に遠せず前道路は幅員三間に遠せずのある。八千代製つたものである。八千代製のたものである。八千代製のたちのである。八千代製のたちのである。八千代 三千餘圓の前借を瞬く間に皆 一大損一をしてゐるもの

三、さきに属長會で決定した

(二七)氏が

19 手渡邊 五松

り過ぎ吉野町

を調査しどこどこの家は斯う した成績の良い蚊ばかりだか ら構かつてゐる、あの家はあ んな成績の良くない妓ばかり だから儲からないだらうとの 対から出來る譯だと組合では

歌つたのは皮肉な對象だつた。 芝居を興行して盛に赤い壁で 當日ハルピソの北磯俱樂部で

自動車

0

食膳へ

の福音

桑港罷業後

Բահանական անագրարարանակարարանական անագրանական անագրանական անագրարական անագրարական անագրարական անագրարական անագ

寺で涙も新たに執行された 事處連絡員安志廉君の慰靈祭 は十八日午後四時から西本願 を発げた協和會議工辨 を発げた協和會議工辨

赤

工場 南嶺五里堡東坂下合資 南嶺 萬嶺 梁公司

君の葬儀

協和會安志康

品

豐

富!!

新京鐵路局のサービスで

魚菜列車が通ふ

國務院新廳舍

依然險惡

七日も形勢

H

多少に不拘御用命を乞ふ

御用の御方は電四七六八番へ

地鎮祭

これは各個人の前借と稼ぎ高いつてゐる 吉林在住者の

【吉林國通】満洲四大都市に建立されることになった忠監塔の用石は全部 吉林省額赫穆្平北の黄山子より 切り出し額赫穆縣に運んであるが全用石の運搬完了までには尚八月一杯 を要するが全用石の運搬完了までには尚八月一杯 を要すると云ふ大掛りなものである 御影石を使 額赫穆附近産の もの

のサービスとして午前八時半 のサービスとして午前八時半 のサービスとして午前八時半 一個の東へ貨車一輛を連結して 一個の東へ貨車一輛を連結して 一個の事件で、事務での急送 一個の事件で、要求、製氷等の急送 を全には、 一個の時によせられまた を会して用ひられる製氷が使 であわけで、吉林市民にはこ の上もない顧音であらう 国務院新廳舎は彪々起工の運 ひとなつたが十九日午後二時 より順天廣場に於て顯官名士 多数列席の下に地鎮祭を擧行 することムなつた

鰻 蒲 焼

廣場で擧行

方店を開い

一、フオドトラックー、フオード・乗用ー、フオード・乗用

朝日タクシー内

九日順天

で、唯市街電車の運行が稍やを通過とた十七日のサンフランを通過とた十七日のサンフランをは十六日と殆んど變ら

満電殉職電工の

松花江

朝日通日本橋畔衆とどろき

新京メイヤ街梅ケ枝町一丁目一條橋南詰目下營業中歸國

新京日本橋通り

旅

館

讓

高温流中に整落殉職した南浦 (二三)氏の遺骸はその後百 方搜査をつざけてゐるが未だ に發見に至らないが、十九日 に殺見に至らないが、十九日 連日の霖雨のため氾濫してる約五キロの伊通河畔で作業中 別式執行 日新京城南隅の南方 松花江の

で哈爾賓地方の住民は稍々整 一大五日は一三一米八一、十七日は一三一米九七 は一三一米九七 に一三二米一五に増水して同 地方における本年のレコードをつくり住民は又々不安の色 に襲はれてゐるがまだ二十二 三日ころまでは降雨なくとも 逐次増水するものと豫測され 増水は十四日に至つ 益す増水 く位であるが、形勢は依然樂に更に多くなつたのが眼につ 関を許さない

満鐵記者**團** 軟式野球

世方事務所幹部級對稱鐵記者 日午後四時三十分から西公園 グラウンドで駒井土地主任審 別の下に、地事先攻で開始、 局七回まで雨車とも各十一點 をあげドロンゲームとなつとけ結 野融六時にの十分、8つとなっと 野融大時で開始、 日本後四時三十分から西公園 とも各十一點 をあげドロンゲームとなっと で開始、 日本の高歳を三唱して九時す で配記して精鉴

ニコライ二世

川原谷垣浦川川波山

全支 赤形 德昌公司窯業 瓦瓦

製 造 販

民刑事訴訟事務、 士士 動產、 不動產管理相談

理護

電話二一四七番新京入舟町四丁目(新京百貨店積入)

● 四城內及南嶺方面 / 御注文 〈特·格安:御相談致します新京東四條通・一九番地新京東四條通・一九番地新京東四條通・一九番地

小内 兒 科 新設 產 花 科 柳 科

CH

選選 手手(上)

諸一藤 君行原

(下)教 猛 論 練 と

線戰性女

もてたいど思へば

悲しかろが默々ご踊れ

******** 赤川勢津子さん

り子達よ、いつまでもお前達の時は慢しいお母さんであり、ある時は慢ましい魅人である踊

の榮譽をかち得た新京商樂學を計画で表る十五日から校を目指して表る十五日から校

道大會に全滿代表として出場できる二十九、三十兩日京都武徳會で行はれる大日本武徳會

ち選出された二百余校で神氣大會に光榮の出場校は全國か

漲る日本武道の殿堂武徳殿で

済藝妓三十圓、酢婦十六圓、十八日附朝刊、何時までつと

とは穏かでない字句だと抗議 ると三千圓の

||前借||電にきれいに排

地内の赤痢酸生は六名である 七名であるなほ十八日附屬 十七名であるなほ十八日附屬 十七名であるなほ十八日附屬

農安奥地のペ

車檢疫所

スト競生にかん | 消毒をすることになった | 没についても同所で一時保管

の安眠を心から祈禱した、尙を眠を心から祈禱した、尙

コライ二世皇帝を無慘にも虐に集り其慈父の如く慕ひしニ

△掲原茂別氏(宮崎)吉野町一二ノ六へ
△安松康司氏(香川)永樂町二ノ六へ
ニノ六へ
ニノ六へ

術に列

者なもの、逃げるのをつかましつてのますが、相手のダンサぎ廻るステップもなかなか達しいけれど、私達でホーキといンサーだけあつてホールを泳したが、なつてみると何でもると主人上野氏のご自慢のダーしたが、なつてみると何でもき、天才的な繁質を持つてゐー恐いものとばかり思つてゐまき、天才的な繁質を持つてゐー

△黒田源文郎氏(崎玉)中央 通経濟変食堂へ △ 衣松滿氏(山口)吉野町一 一ノ一四田甲方へ 一ノ五西川方へ 一ノ五本野方へ

過り残された時はほんとに淋

入往診療 院 隨時

んから儲けるのは模主ばかり つたものもあれば、僅かの前間題となつて、組合長後藤さ った上貯金までして内地に輝

問題となつて、組合長後藤さする記事が新京料理店組合の

中等校柔道戦出場の

車敷も間限の要あり、運轉時へ良と徐行個所多きため牽引

多大の期待を持た

部地方は浸水し、住民は安全多大の神兽を受け、更に博克多大の神兽を受け、更に博克多大の神兽を受け、更に博克の結果用

きのふ

一日女

合けで

海拉爾在住露人

追悼會執行

352146789 西小針稻松黑細和橫

儲けるのは樓主!

組合長の挨拶

押すな

トの新京醫院分院

【海拉爾國通】十七日は海拉爾でも例年の如くニコライニ 側でも例年の如くニコライニ 世皇帝の追悼會が行はれたが 世皇帝の追悼會が行はれたが

地

三松鴨鯉稻野野小

浦田打沼葉崎村林

居

住消息

ペストに備へ

協力し、防止策として近く四がみ
観東廳衛生課では滿鐵と **平街に列車檢疫所を設けるこ** とになつた、なほ皮革類の輸

商業生猛練習

二十三日新京出發

行商、演劇與行、自門車、出張販賣

ス、附屬地外より附屬地内遊與义屋畜に對し之を賦課

原案の内容は左の通りであ 向右の結果は公費收入

とし

信物積載量一噸以下月額金四圓 行物積載量一噸以下月額金四圓 一二輪車 年額金四圓八十錢 一年額 金七圓二十 錢 一年額金十六圓八十錢 年額金十六圓八十錢 年額金十六圓八十錢

自

課金及手數料

會社公費區課金及手數料

概載の認可を得て賦課す

の作業とて進展思はしからずある拉賓線は、紡績的降雨中ある拉賓線は、紡績的降雨中水増のため全線不通の悲運に

十車乃至百十車の豫定である 物一個列車数はサ棚とし三果 物一個列車数はサ棚とし三果

も有恵な事である。年妓に虫 ある、一概に模主は儲けると 云はれても困るとの事一應尤

五名の総技、

の人数の年季での人数の年季で

にあれは新京署管内三百八十いふやうな例もあり、要する

係員の不眠不休の

運轉

の作業とて進展思はしからず の作業とて進展とはしからず のたが、係員不眠不休の努力 のたが、係員不眠不休の努力

となつたので、十九日試運轉急的な工事を完了する運び

安達博克圖 地方も浸水

たのが年季がすり

であり、後藤さんの云ふ通り 十六圓宛、借錢が減るといふ 十六圓宛、借錢が減るといふ 中六圓宛、借錢が減るといふ

ムなつた

輸送開始の

金る額以金も金下の三月

=

あれと心から祈る

健康で

ンといはれる

わたしょ

1つてはじめは

それにペチャクチャ 踊り乍ら れにペチャクチャ 踊り たかく 人は大嫌ひだわ、

も、、 いまはよろしく悪しかららが歌々と願るべしだ、 にがしい時は一晩に百人以上の男と願つて彼女達が夢路を辿るのが午前二時過ぎで氣の早い 満洲の夏の夜明けが東の方か

へて話をき

電話三八五八番新京室町二丁目公學堂前 話三八 野

一名大用 家のでは、京京記町五丁目十四、三京二一六一番六 一目

幸昇號 陳室家 列內具 設裝建 備飾具 設計製作

ム西條總電氏(長野) 説町三 ノー五へ

本山田彌市氏(錦町四ノー) 本東山充男氏(吉野町二ノ四) 長女・ヨチさん九日出生 大男保さん十日出生 大男保さん十日出生 大男保さん十日出生 大男保さん十日出生 大男保さん十日出生 大男子さん九日出生 大の)長男有裕さん十四日出生 長男一さん十四日出生 大流寛一氏(室町二ノニ五) 長男一さん十四日出生

調桶

メンサーにもてたいと思ふ人

店員一名入用

七月十三日、晴、午後の水泳・セ月十三日、晴、午後の水泳・かしてよ」『私の洋服どこにあるの』まあまあいそがしいあるの』まあまあいそがしいって、最好のやうなさわぎ、そここにトランクを引つばり

の如くにおしよせて『いたできます』の繋がおはるや早くも食べ初めた……汽車にのる事州分間、間もなく我等のあこがれの大連についた、赤いての電車のの大連についた、赤いてのでは、 でき 電車のひとき、 汽車の音

らね繭腹の悲哀ね』、『お育のなべる事たべる事とくも

待望の名映畵 けふから長春座で くした松竹の陣立

氣した。 を見る

を 一本 野船 大

出張所

四二六四 五八八八八

週書もなく消えたと てした美代菊の姿は でした美代菊の姿は でした美代菊の姿は でした美代菊の姿は

の頂點に達した、

氣で敗日後舞台の踊りが評

海の

別と病勢が増進し

始核菌の勢力を挫くこと

性衰弱恢復の鍵

リス

トの正體

・グラム (東京より) (東京より) (東京より) (東京より) (東京より) (東京より) (東京より) (東京より)

夏家河子海水浴

水泳日誌

(E)

角に或は洋品店に制服の姿がは喫茶店だ、『貴女は何たべな』『ほんとうに』こったのね』『ほんとうに』こったのれ』『ほんとうに』こったのね』『ほんとうに』こったのは、『私みつ豆与私アイスを

式の方が四百

、アメリ

新京高女水泳部

ム与おかはりは氷西瓜

0, 1110

おおおい、一般に難能を注 たいけでは決して酸素は發生しまったとりますと、恐々が 里を熟して作りますが、たい熱しがを削り易くする為に化 また、酸素を作る時には慢酸加 考にもならうと思ひま てありませ

れによつて量を減ずることは決し、大薬が登出します。然し白金はそ

を推奨する、(イースト・テを推奨する、(イースト・テを推奨する、(イースト・テを推奨する、(イースト・テ

田

無代贈星

興味と實益を

兼ねた月刊誌

取扱懇切の保険は信用厚く

御申込は

20年

佐藤を南見

フェは極めて有効である

根での配も主要なる原因であ がり胃腫病専門を がり胃腫病専門を がり胃腫病専門を がしたよる中酸は

ウイーン大學教授院管内の清掃

に関わる治療に導く効が果は組織の再生に及

せる際筋肉を強め、其である。之はヘーフェ

ラピー所載)
ラピー所載)
ラピー所載)
カタリーナ博士
カタリーナ博士
の発素験談、等の冷観に贈ひ
登録な効果を見た。

腸疾患に對す

b

8

(1)の効果

ルを治療するに、パウエル博士

ドライクリーニングの 責任ある専門店へ御用は安心の出來る 御下命下さい

專門店 熊本屋

印 電話 |三八三四番|へ 刷 會合本 社資機 の御用は 雙發 通七四



粟

も進み睡眠も よくなる

核菌の勢力 てゐます。そしてこの

まして来ます。 から病 自然治癒を促進

であれば、総校園は最早であれば、総校園は最早であれば、総校園は最早であれば、総校園は最早であれば、総校園は最早であれば、総校園は最早であれば、総校園は最早であり、 すれば結核菌の勢力は 自 ら挫け なくても皆然食慾も進み、熟も り、膨脱もよくなります。

いで、安慰を保ち、監督を構造して登録的で、安慰を保ち、監督を構らないで、安慰を保ち、監督を構らない。 體重が

後にして結核酸の暴力、薬として卵状酸の暴力、薬として卵状酸の暴力、薬として卵状酸素を発生を発生した乳脂酸と、水気に接する自然療法を基礎にして乳脂をして、大気に接する自然療法を基礎にしている。

りから側側された「疑問して克服を期の如きを氣水く服用して克服を期 ては寒ろ髪弱した唇脂肪に 「ではサカロミセス膜の一で、はサカロミセス膜ので自然治療を助長する 「で、はサカロミセス膜の一で、全球が、では、 「なった、など、 で、はなった。 「なった。」 「なった。 「なった。

て、この助成酵素の働きによつて を対注解器の酵素が膨高されるからして食怒は進み、食物の消化。 らして食怒は進み、食物の消化。 のであります。 であります。 であります。

國產品!

▼花吳座

表することは悪に當を得た表現所になる人々がからいふ薬を服用してからおきない表現の世代となる人々がからいふ薬を服用してからおきないのである人々がからいふ薬を服用してからいる薬を服用してからいる。 の貴重な が完まれてるてき

疊の御用命は!!

殿兄弟

商

電話二四八二番 新京説町二丁目

と化するのもこれの働き 食べたものを血となし肉

「鈴州わかもと」は東京芝公園大門際、榮養と育兒の會(振春山門際、榮養と育兒の會(振春山門際、榮養と育兒の會(振春山門際、榮養と育兒の會(振春山門際、榮養と育兒の會(振春山門際、榮養と育兒の會(振春山 でひます。全殿業店にもありま でいます。

災油西米 **默京大和通购七**

商店

●急告

不田心臓 な現象と生命を紹 あります。 な現象と生命を紹

であります。 であります。 であります。 であります。 であります。 であります。 であります。

積資 立金

一億二千二百七十五萬圓一億圓全額拂込濟

正金銀

京

支

が様な不見職な作用を翻案作用 をいひ、この場合の白金なり通過 といひ、この場合の白金なり通過

學者はこの

の自然治癒は 促進させる

版中のみを専念する患者がありま を第一に考へないで、結核菌の毒 素に原因する症状である、食物不 素に原因する症状である、食物不 素に原因する症状である、食物不

本溪湖石炭

各木 西種材 四

四

をまし、骨を造り、皮となるのですが、能変や悪くでするですが、総数や悪々の病験といびますが、に変を変してあるなった。といななのですが、総数や悪々の病験といびますが、能数や悪々の病験といびますが、能数や悪々の病験してあるなった。 実験してあるなった。 大は、他のですが、総数や悪々の病験してあるなった。 大は、他のできないの、一般を強いた。 とないののですが、にいても、食物の情報という。 というないのないでは、たいのないでは、たいのないでは、というないでは、たいのないでは、たいのないでは、たいのないでは、たいのないでは、たいのないでは、たいのないでは、たいのないでは、たいのないでは、というないでは、たいでは、大きないできないできない。 とないの はい かい しょうない しゃくない しょうない しょくない しょくない しょくない しょくない しょくない しょうない しょくない しょくな

動わかもと」を服用して、食慾が 結核患者が新生物菌劑「錠 ました、血色がよ

附屬品全部取揃へて居ります

監の界 言

夏の

半衿 帶メ、帶揚、小間物類

豐富荷着!

輸入組合加盟店

化小半 粧間え 品物り

H

電話三〇九二番

例へば哌液の中にも、胃液や脳のます。

現に我々の競内にも存在して

座銀京東 ■六三通條二東京新 ● 局 支 ■

御用命は定評ある お寫眞 林田寫眞館へ コズメン!! 0 - 安班警察署向

日:

集店ニアリ

電話交換機

一、電話機

一、電話用器具、

増設電話ニ對スル室內設備

万へと進んだ。 を飲んだる 害地の摩石の酸をぬって、下の よりもうまう御座いました。さ あるいかんなし

らなかったが、とり手が小回りし にもかくわらず何處からかヒュー 後方にかつ松木立の中から鳥の 人の気間はてんでなか を ものでなし、比の歌舞の何處いへ がらより外に方法がありません」 けるより外に方法がありません」 しゃう」 一石のかげにはれて、石投げを指一、 では、これで、石投げを指一、 では、これで、石投げを指一、

こつやつけてやりませう」 石の間から姿を見せて、歌の方へ 音兵配はつぶやくと、手にした

建築材料運搬

日九十月七年九

わかり切って居る。

だけて投附けたものであることは てぼ石の間に 躍れ込み、二人を目

ない。 がにも手が辿って配るだらう。 方のでであるだらう。 ないへなきや。 というがいるがあるだらう。 ないできない。 ないのできない。 ないのでをない。 ないでをない。 ないでをない。 ないでをない。 ないでをないをない。 ないでをない。 ないでをない。 肝高い荒を立てるでけれ、もう二 人の身情に常る難いはなかった。 も引かへして本堂の方へ行かれる

のみのコバタ 60

にも如河?と は揉上で かく短くなる コの歯です! くなるはタバ 汚

採上に拂ふほ 朝の顔剃りに どの関心を歯

松

并本運送店支店 新京祝町二丁目

一、料一 電話四九八一、三七三二番新京電話工業株式會社

で話二0000番

梅ケ枝町四丁 電話三三四一番

随時往診の需に應ず

內科

堂脇サト

治療受付 正午より午後三時まで

兒 科科 杏林堂醫院

小內

電話ニ九二五・二九六七新京老松町二丁目天野商店内 精々御利用御援助の程奉懇願候

喉を渇 食員

=

か、外部から見えなりった。

いたとしても、壁り四酸の仕れでいたとしても、壁り四酸の仕れで

よしややぶの四方を捕手ががっ

金良隆

水を無いに取出方面へ来すぞうに

な状心をかためて同た。

唇るので、血がしみ目たか出ない つたんだが之は無布の疑問をして

にして敗之法の身段を酸の奥へと前は敗之法の手を取り押込むやう

所であった。

版の中は投石の政場には安全地

民総いで配の中に耐込むより他とそのうちに国総く度石の一つが そのうちに国総く度石の一つが でとれが脱ればた、皆兵衛にして つと心が脱ればた、皆兵衛にして

版の置さは小一町四方位に見ら を動い、動へと歩んだ。

•

て居た版之本へ言葉をかけて聞い

音兵所は目がの手腕をみまもつ

やぶの彼方には聖徳院材へ回

(8

の方に飛んで来た。

その最初の石をきつかけとして

人はガクラ、となつて地上へ突ち

石の飛んで來る方角はわかって

『鬼にも角版を出外れてしまい

兒

玉

えないので、二人とも国じはて

市石に随れててんで人の姿は

ませら

-

古兵衛はにやりと笑つて数之派を みかへつた。 数でが返りニャリと笑い

あつと鳴ひ骸を上て、裏右の。 おっと 一般がを上げてねらひを起め、ズ

▶目科業營◆

製機上表新 械 造床敷替疊

自動車修繕

木)

門

" di . ".

日

京

●目科業營● 請事工水防止概.房優 イタハルエフ.瓦利便

管

その都定喫茶店へ とびこむなんざ 仁丹さへ持つてリヤ に列る虚

新京第一の機械場 長春鐵工所 新京東三條通十番地 商 電話ニニ九〇巻 務線解院(西側) 新京東二條通り 何時迄も巧く保たれてゐるので、其名の通り、適度の潤が、 粉が飛散らず、 の附具合よく、子供さんにも使ひ易い 香味は清新優雅で、 粉が細かく 後口がサッパリしてゐる。 他の類似品とは 比較にならない程 適度の潤が 火ライバノ盛高 廉いお値段 使ひ心地がよい。 歯觸よく 美術権人廣大圖門製ライオン園館 店商林 小 企株 領本層面ンオイラ